



## 院長

村上 優(むらかみ まさる)

1949年生まれ

74年九州大学医学部卒

86年国立肥前療養所精神科医長、2002年同療養所臨床研究部長、

同年King's College London Institute of Psychiatry(司法精神医学研究所)長期研修。

2005年花巻病院臨床研究部長(併任)、2006年琉球病院長を経て、2014年榊原病院長に就任。

日本司法精神医学会理事、日本アルコール関連問題学会監事。

NGOベシャワール会の副会長として活躍。



## 診療科

- ・ 一般精神科
- ・ アルコール・薬物依存症
- ・ 専門外来
- ・ こころのリスク外来

## 病床数 120床

- ・ 精神科病棟 102床
- ・ 医療観察法 18床
- ・ 認知症ユニット
- ・ アルコール・薬物依存症ユニット

## 病院理念

この病院で最も大切なひとは治療を受ける人である

### 〈再生に向けた取り組み〉

### 心理療法室長 壁屋康洋

私自身は平成26年4月1日に肥前精神医療センターから異動して参りまして、榊原病院再建の道と共に進んでいるところです。私はコメディカル立場から、病院における治療プログラムの整備を中心に、他スタッフと協働して取り組んでいます。本稿では当院の治療プログラムのバージョンアップを中心に述べさせていただきます。

まずは精神科医療の中心である統合失調症の治療ですが、統合失調症治療は入院主体から地域医療主体へと移行して入院治療は短期化するとともに、再入院を予防するための治療が求められています。

本年5月には再発防止のための疾病教育プログラムを開始し、既に3グループ目を迎えています。当院の疾病教育プログラムでは、医療観察法医療で培ったノウハウを活かし、プログラム中にセルフモニタリングとクライシスプランを作成することも行っています。

また10月には統合失調症の家族教室を開始し、在宅での患者様をサポートして下さるご家族への支援を行っています。患者様も疾病体験についてグループで話し合うことで自身の疾患への理解を深められ、ご家族もグループで互いの苦労を話されることを通じてエンパワメントされることを目の当たりにし、ピアの力を感じております。

近年、統合失調症は認知機能障害が中核症状だと言われるようになり、認知リハビリテーションが注目されるようになりました。今月からはつばさ病棟にて認知リハビリテーションの一つであるNEARを開始します。認知リハビリテーションにより、症状の改善だけでなく、社会参加の面の改善や、他の治療プログラムから学習し、スキルを習得する力を向上することも期待されます。

次に依存症治療のプログラム整備も進んでいます。先日は薬物依存症の方が入院され、変化のステージモデルに基づいた治療プログラムを実施しました。依存症治療は入院治療だけで完結するものではありませんが、入院中に断酒・断薬への意欲を高め、準備をした後に地域生活へ戻っていくことは大事なステップになります。

医療観察法病棟では一般精神科医療のモデルとなることも期待されており、今後NEARを行うように、多くの治療プログラムを実践しております。メタ認知スキルトレーニングやアサーションプログラム等、入院中の対象者に合わせて必要なプログラムをその都度構成し、運用することを行っています。

先日はケア会議の場面で医療観察法入院対象者に行っている治療プログラムについて通院機関の先生から関心を持って頂きました。また9月には三重県精神科医療懇話会で当院から3題の発表を行い、情報交換を行いました。

今後も治療プログラムの拡充を推し進めていくとともに、当院から情報発信を行い、三重県全体の精神科医療の質向上に向けて少しでも貢献していきたいと思っております。



電車・バス/ 近鉄久居駅下車、三交バス(榊原温泉口駅行)にて約30分。榊原口バス停下車徒歩約10分。  
自動車/ 久居インター(伊勢自動車道)より西へ約20分  
マイクロバス/ 久居駅より直通バス(約25分)

## トピックス

### 行事・出来ごと

- 一般精神科病棟秋祭り 平成26年11月4日(火)
- 第68回国立病院総合医学会 平成26年11月14日(金)~15日(土)
- 第17回ひさい榊原温泉マラソン大会(後援) 平成26年11月16日(日)

### 教育・研修

- 第1回榊原セミナー「ゼプリオン®の死亡リスクに関する考察」(講師: 稲垣中 青山学院大学国際政治経済学部教授) 平成26年9月16日(火) 17時30分~
- 「包括的暴力防止プログラム(CVPPP)トレーナーフォローアップ研修」平成26年9月29日(月)~30日(火)
- 「包括的暴力防止プログラム(CVPPP)指導者養成研修」平成26年11月25日(月)~28日(金)

## 地域医療連携室だより

### 〈統合失調症の家族教室がはじまりました〉



10月から統合失調症の家族教室がスタートしています。毎回、10名程のご家族様が参加されています。その様子を少しご紹介します。

家族教室の前半60分は講義、後半90分はグループワークを行っています。グループワークでは、ご家族様から出された病気にかかわる問題や悩み事に対し、解決するための方法を、参加しているご家族様みんなで考えていきます。同じような体験をされたご家族もみえ、一人の悩み事をみんなの悩み事として共有し、少しでも問題解決につながるようにと、様々な意見や提案が出されます。

現在、2回目を終えたところですが、ご家族様からは実際に患者様への関わり方を工夫しました、とのご報告もいただき、家族教室で学ばれたことを活かそうとご家族様の前向きな姿勢に大変感銘をうけています。今後は、回を重ね、よりリラックスした状態で、普段はなかなか話せない病気のことや日頃の思いを安心して話していただける家族教室になるよう取り組んでいきたいと思っております。また、患者様ご本人とご家族様が上手に病気と付き合って生活していけるよう、外来・病棟とも協力し多職種のスタッフでサポートしていきたいと思っています。

今後のテーマとしては「病気の経過」「精神科の薬について」「障害への対処とリハビリテーション」等を予定しています。

なお、現在は家族教室への中途参加は行っていただけませんが、今後もご家族様への支援は継続していきますので、家族教室に興味のある方は、外来、地域医療連携室にお問い合わせください。



空床状況 **精神科病棟**  
11月1日現在 **11床**

## 訪問看護

当院の訪問看護は、退院後地域で安定した生活が送れることを目標といたしております。退院後の課題といたしましては、大切な薬を中断してしまうこと・生活リズムを守れず昼夜が逆転してしまうことやお金の管理が上手くできずに使すぎて生活に困る等の病状がみられます。

これらの症状の悪化に伴い再入院する方が多くなっております。患者様と家族の困ったことについて、地域の方々の支援を受けながら一緒に考え、安定した生活ができることを目標としております。

## 治療抵抗性精神疾患への医療

### 〈クロザピンの治療状況〉

平成26年10月に、1例目の投与を開始しました。懸念されていた副作用もなく順調に推移しています。11月には、2例目の投与を開始しました。

また、今後クロザピン専門外来の開設についても準備を進めていく予定としています。



## 認知症医療・アルコール・薬物依存医療・こころのリスク外来

### 〈認知症医療〉

認知症の患者様は高齢であることから、様々な合併症をお持ちの方が多くおられます。また、アルコール問題の後に、認知機能が低下した方、さらに身体疾患に併発した認知機能の障害のある方は、若年の方にも見られます。したがって、現在は80歳以上の超高齢の方と50～60代の若年の方にも見られます。身体的な問題については、三重中央医療センターと連携を図りながら、幻覚や妄想、不穏など認知症の周辺症状(BPSD)に対応しています。

一般病院や介護施設において、BPSDの問題でお困りの場合はご相談ください。

### 〈アルコール・薬物依存医療〉

「今日は飲まないぞ!」と決心してもつい飲んでしまう。一杯でやめようと考えているのに気が付いたら量が増えている。飲酒のために健康を害しているのはわかっているのにやめることができない。

このように飲酒に対するコントロールを失ってしまう病気です。進行すると、アルコールが切れた際に手のふるえや発汗、不眠などの離脱症状が出ます。意志や人格の問題ではなく、飲酒が過ぎると誰でも発症する可能性があります。

お一人で、ご家族だけで悩み解決しようとするのではなく、まず専門スタッフへお気軽にご相談下さい。

ご自分だけで抱えずに相談することが、病気を回復する第1歩です。



### 〈こころのリスク外来〉

思春期・青年期はこころのリスク状態が高まり、さまざまなこころの病気を発症しやすいと言われております。当外来はこころのリスク状態を早期に発見・治療していくための専門外来ですので、お気軽にご相談ください。

## デイ・ケア案内

社会に出るのに自信がない、悩みを話し合える友人が欲しい、人とうまくつきあえるようになりたい、・・・と思っている方々が対象です。集団活動を通じて、就労などの社会復帰や、よりよい社会参加を目指していくことを目的とするものです。初めて参加を希望される方は事前にご連絡下さい。

時 間：13:00～16:00 月・水の週2日開催。

主な内容：症状自己管理教室、栄養教室、アロマセラピー など



榊原は自然がいっぱい!  
お話ししながら歩きましょう?

大人気のクッキング教室で、  
カレーライスを作りました。



## 近況だより

榊原病院の副看護師長会が発行してきた「近況だより」については、今後この紙面に掲載していきますので、引き続きご高覧をお願いします。

平成26年11月4日(火)9:30～15:30に榊原病院の秋祭りが開催されました。

院長先生の挨拶から始まり、のど自慢大会や作業所、保育所のバザーもあり個人的に太鼓演奏、ギター演奏、職員の独唱やこきりこの演奏踊り、デイケア、北1病棟、北2病棟からの合唱があり楽しいひと時を過ごしました。

